

名取川における重油の流出について（第2報）

本日15時06分、宮城県仙台市太白区秋保町湯元地先から、重油130Lが漏出し、名取川本川で油膜が確認されたとの連絡が宮城県から国土交通省仙台河川国道事務所へ入りました。

仙台河川国道事務所では16時00分より災害対策支部「水質事故注意体制」を設置済みです。

1. 事故概要

- ・発生場所：仙台市太白区秋保町湯元地先
- ・発生日時：30日 12:30頃
- ・漏出物：重油
- ・漏出量：約130L（名取川への流出量は不明）

2. 事故対応状況

仙台河川国道事務所では、15時30分から河川巡視を開始し、20時20分に閉上大橋地点を確認し、本日終了。

※利水者へは情報提供済み

※名取川頭首工地点（約12km）にオイルフェンス設置済み

※宮城県では、発生元から名取川への流出口の直下にオイルフェンスを設置済み

※名取川頭首工、茂庭発電所、人来田発電所で取水停止。

3. 今後の対応について

- ・宮城県、仙台河川国道事務所は、明日も引き続き河川巡視を実施。
- ・原因者及び宮城県並びに仙台河川国道事務所では、明日も引き続き事故発生箇所の流出物回収作業等を実施。

※ 河川の利用に際しては、ご注意ください。

※現在、名取川で、魚の死骸等を発見された場合は、下記に連絡をお願いします。

<<発表記者会：宮城県政記者会、東北専門記者会>>

問い合わせ先

名取川水系水質汚濁対策連絡協議会 事務局
国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所
電話：022-248-4131（代表）
副所長（技術） 大場 将（内線204）
河川管理課長 高梨 浩志（内線331）